

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2022 年 45 週 (11 月 2 週 11/7~11/13)

2022 年 10 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◆トピックス

新型コロナウイルス感染症、梅毒、後天性免疫不全症候群

◆病原体検出情報

◆定点医療機関コメント

新型コロナウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、感染性胃腸炎等

◆全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(14)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、新型コロナウイルス感染症(28,301)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(25)

◆2022 年 10 月報

◆定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1・2)【「嚴重警戒」での感染防止対策】

愛知県内における新型コロナウイルスの新規陽性者数は、減少傾向にあるものの、依然として高い水準となっており、今後、リバウンドにより感染が再拡大する恐れがあります。

さらに、今冬に向け、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行も懸念されるところです。現在、『「嚴重警戒」での感染防止対策』が発出されています。

○ 県民・事業者の皆様へのメッセージ <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者 (11 月 13 日報道発表日分まで) は、前週から 28,301 名増加し、累計は 1,465,765 名です。

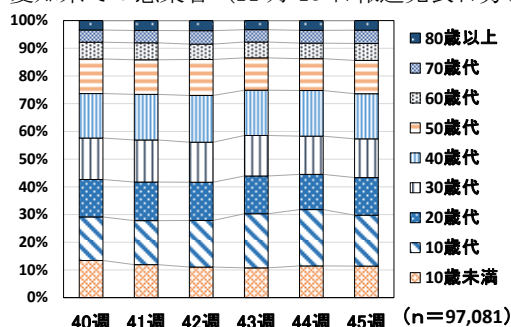


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移 (週別、40週から45週まで)

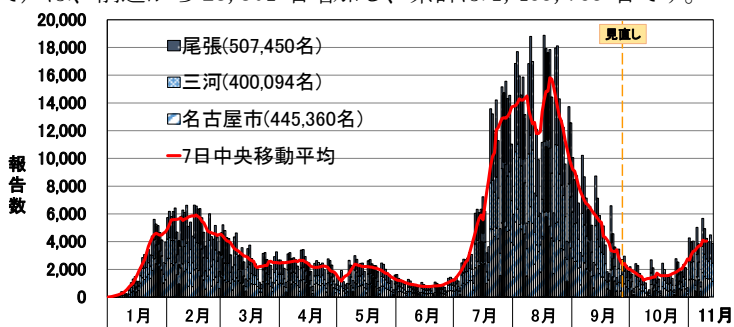


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数 (2022年1月1日から11月13日報道発表分まで)

◆梅毒について (図3)

愛知県の2022年45週までの累積報告数(診断週集計、11月16日現在)は624件(男420件、女204件)です。2021年45週までの累積報告数は353件(男239件、女114件)でした。

全国の45週までの累積報告数は11,018です(2021年総報告数は7,978件)。

【参考ページ】梅毒とは (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis.html>

IDWR 2022 年第 42 号<注目すべき感染症>梅毒 (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m-3/syphilis-idwrc/11612-idwrc-2242.html>

◆後天性免疫不全症候群について

愛知県の2022年45週までの累積報告数(診断週集計)は55件(男50件、女5件)です。2021年45週までの累積報告数は79件(男74件、女5件)、2021年総報告数は88件(男83件、女5件)でした。

毎年12月1日は、WHO(世界保健機関)が定めた「世界エイズデー」です。本県では11月28日(月)から12月4日(日)までの1週間を「愛知県エイズ予防強化週間」として、「エイズキャンペーン2022」及び「無料・匿名エイズ等検査会」が実施されます。

【参考ページ】アイチエイズインフォメーション(愛知県)

<https://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/aids/>

令和4年度愛知県エイズ予防強化週間について

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/aids-campaign2022.html>

IASR 2022 年 10 月号<特集>HIV/AIDS 2021 年(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/aids-m/aids-iasrtpc/11555-512t.html>

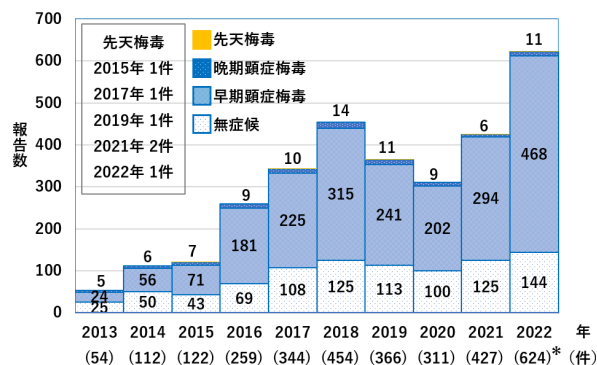


図3 梅毒の年別・病型別報告数

(愛知県、診断週集計、*2022年は11月16日現在)

病原体検出情報 —2022年疾患別ウイルス検出速報— (2022年11月15日現在)										
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻疹・風しん
								2022/2023 シーズン	2021/2022 シーズン	
患者数	38	22	3	3	-	8	9	1	3	7
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
E-18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
HPeV-1	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
2019-nCoV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NV-GII	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	6	9	2	1	-	5	2	-	-	1
陰性	10(1)	4	-	2	-	3	7(2)	-	2	5

() 内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2022/2023シーズン(22年9月～)及び2021/2022シーズンの結果

**麻疹・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、NV: ノロウイルス、SV: サポウイルス、2019-nCoV: 新型コロナウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- Covid-19 13 人
未就学児 1、小中学生 11、成人 1
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- コロナ陽性者 未就学児 8 名、小学生 7 名
【一宮市 さかたこどもクリニック】
- covid19 8 名
水痘 1 名（ワクチン 2 回接種済み）
感染性胃腸炎が少し増加しています（1 名はカンピロバクター腸炎です）
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 9 例
ヘルパンギーナ 2 例
hMPV 3 例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 32 件、先週より倍増しました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 上気道炎が多くなりました。
目立った感染症はありません。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- hMPV 7 名
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎 2 名
他感冒症状 少しずつ増えてきました。
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 今週は 0 人です。
【大府市 小児科内科児玉クリニック】
- 新型コロナ 10 歳未満男 2 名
ヒトメタニューモウイルス 5 歳男
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- ヒトメタニューモ 1 歳女
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- コロナ 5 歳男 1 名、4 歳男 1 名
【知多市 つつじが丘こどもクリニック】

西三河地区

- ヒトメタニューモ 男 1 歳、3 歳女 計 3 名
コロナ 13 人
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 小児 COVID-19 13 名
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- hMPV 2 歳男、1 歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】
- hMPV が流行しています。
【碧南市 永井小児クリニック】
- COVID 31 人
ヒトメタニューモと思われる多数
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- 新型コロナウイルス感染症が増えています。
感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザウイルスと同時に新型コロナウイルスも検出
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会 渥美病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年11月16日現在						
一類～三類感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2022年45週報告数			2022年総計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	9	3	3	366	84	110
豊田市				44	4	11
豊橋市				38	6	15
岡崎市				36	7	7
一宮市				46	6	25
瀬戸				52	12	15
半田	1	1		30	5	4
春日井				56	11	20
豊川				34	5	10
津島	2		1	40	4	11
西尾				18	2	7
江南				25	5	5
新城				2		1
知多				47	8	19
清須	1	1		40	13	12
衣浦東部	1			67	15	22
合計	14	5	4	941	187	294

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	27歳	女	11/4	11/7	11/9	O157、VT1(+) VT2(+)
2	豊川	13歳	男	11/4	11/7	11/9	O血清型不明、VT型不明
3	知多	29歳	男	11/4	11/4	11/7	O26、VT1(+)

新型インフルエンザ等感染症					
● 新型コロナウイルス感染症					
報告数（45週：11月7日～11月13日 報道発表日）					
保健所	医療機関所在地	報告数	保健所	医療機関所在地	報告数
名古屋市	名古屋市	8,807	西尾	西尾市	634
豊田市	豊田市	1,727		額田郡幸田町	76
豊橋市	豊橋市	1,335	江南	犬山市	229
岡崎市	岡崎市	1,264		江南市	290
一宮市	一宮市	1,463		岩倉市	165
瀬戸	瀬戸市	423		丹羽郡大口町	128
	尾張旭市	355		丹羽郡扶桑町	74
	豊明市	206	新城	新城市	179
	日進市	508		北設楽郡設楽町	2
	長久手市	312		北設楽郡東栄町	6
	愛知郡東郷町	132		北設楽郡豊根村	0
半田	半田市	366	知多	常滑市	226
	知多郡阿久比町	110		東海市	481
	知多郡東浦町	144		大府市	409
	知多郡南知多町	1		知多市	198
	知多郡美浜町	94	清須	稲沢市	433
	知多郡武豊町	99		清須市	296
春日井	春日井市	1,115		北名古屋市	363
	小牧市	435		西春日井郡豊山町	47
豊川	豊川市	750	衣浦東部	碧南市	327
	蒲郡市	244		刈谷市	707
	田原市	344		安城市	921
津島	津島市	187		知立市	350
	愛西市	124		高浜市	204
	弥富市	237		みよし市	190
	あま市	270	合計		28,301
	海部郡大治町	87			
	海部郡蟹江町	134			
	海部郡飛島村	93			

年代別	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
45週	3,223	5,210	3,833	3,959	4,612	3,401	1,729	1,364	970	0	28,301
44週	2,650	4,692	2,929	3,194	3,797	2,661	1,288	1,072	800	0	23,083
43週	1,514	2,745	1,927	2,054	2,298	1,652	802	628	455	0	14,075

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	86歳	女	肺炎型	国内	
2	清須	70歳	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	58歳	男	腸管及び 腸管外アメーバ症	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	46歳	女	不明	国内	無
2	名古屋市	78歳	女	不明	国内	無
3	名古屋市	96歳	女	その他	国内	無
4	春日井	90歳	女	不明	国内	無
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	江南	80歳	女	国内		
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	豊橋市	84歳	男	不明	不明	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	津島	0歳	女	無	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	57歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	27歳	女	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	29歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	18歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	37歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	32歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	22歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	23歳	女	早期顕症	性的接触	国内
12	名古屋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	名古屋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	名古屋市	58歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	名古屋市	45歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	名古屋市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
17	豊田市	39歳	女	早期顕症	性的接触	国内
18	豊橋市	54歳	男	早期顕症	性的接触	国内
19	一宮市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
20	瀬戸	25歳	女	無症候	不明	不明
21	半田	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
22	半田	22歳	男	早期顕症	性的接触	国内
23	津島	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
24	清須	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内
25	衣浦東部	66歳	男	早期顕症	性的接触	国内

2022年10月報

(2022年11月16日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

10月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2021～2022年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2022年10月			2022年 総計 ＜愛知県全体＞	2021年 総計 ＜愛知県全体＞
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	48 (18)	30 (5)	78 (23)	907 (283)	1,249 (352)
新型インフル エンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症	31,204	14,495	45,699	1,303,325	89,556
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
	腸管出血性大腸菌感染症	11 (2)	0 (0)	11 (2)	138 (27)	145 (27)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	2	5
	A型肝炎	0	0	0	1	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1
	チクングニア熱	0	0	0	2	0
	つつが虫病	0	0	0	1	16
	デング熱	0	0	0	7	2
	日本紅斑熱	1	0	1	5	7
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	マラリア	0	1	1	3	1
	類鼻疽	0	0	0	2	0
	レジオネラ症	11	5	16	142	118
	レプトスピラ症	1	0	1	1	0
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	2	3	23	31
	ウイルス性肝炎	0	0	0	6	4
	内訳 B型	0	0	0	5	4
	内訳 その他	0	0	0	1	0
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	6	8	14	119	160
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	1	2
	急性脳炎	2	0	2	21	25
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	11	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	1	40	63
	後天性免疫不全症候群	1	0	1	55	88
	内訳 無症候性キャリア	1	0	1	34	56
	内訳 AIDS	0	0	0	20	30
	内訳 その他	0	0	0	1	2
	ジアルジア症	0	0	0	2	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1	3	13	18
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	5	14	75	119
	水痘(入院例に限る。)	1	0	1	20	24
	梅毒	35	31	66	593	427
	内訳 無症候	8	9	17	141	125
	内訳 早期顕症	27	21	48	440	294
	内訳 晩期顕症	0	1	1	11	6
	内訳 先天梅毒	0	0	0	1	2
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	8	13
	破傷風	1	0	1	5	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	3
	百日咳	2	0	2	9	42
	麻しん	0	0	0	0	2
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
	総 計	31,337	14,579	45,916	1,305,542	92,140

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

* 2022年9月26日に「新型コロナウイルス感染症」の全数届出の対象が全国一律で見直されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2022年10月			2022年 累計		2021年 総計	
			愛知県	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	愛知県全体		
			<名古屋市除く>			合計	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	34	92	126	1,161	1,796	1,487	2,244
		女	46	29	75	635		757	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	7	16	23	324	623	371	704
		女	25	9	34	299		333	
	尖圭コンジローマ	男	5	20	25	272	377	261	344
		女	6	5	11	105		83	
	淋菌感染症	男	23	75	98	704	802	1,042	1,169
		女	5	2	7	98		127	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		57	0	57	634		814	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		4	0	4	21		33	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1		1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2022年10月			2022年 累計	2021年 総計
	愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
エキノコックス症の犬	0	0	0	0	2

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。 【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2022年45週(2022年11月7日～2022年11月13日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点							疑似症 定点
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基幹	疑似 症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	22	13	10	55	329	17	47	1	27	5	6	0	3	1	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	22	11	3	50	237	13	33	1	21	4	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		2	7	5	92	4	14		6	1	3									
瀬戸	9	9	2	3	1	3		1		26	13				3											
津島	7	7	2	2	1	2	1			2	26		4		2											
清須	8	8	2	2							6		1													
一宮市	12	8	2	3	1	2				1	15		5	1	1	1	2									
春日井	9	9	2	3	1	3	1	1		2	18		1			1										
江南	6	6	1	2		2				6	23	2	1		3	2										
半田	6	6	1	2	1	1				1	19	3	1		2											
知多	7	7	2	2		3					2	1	2		1											
岡崎市	11	7	2	4	1	2		6	3	1	20	1	2		1											
衣浦東部	13	13	2	4	1	3	19				16		2		1											
西尾	5	5	1	2	1			1		3	4	3	3				1									
豊田市	9	9	2	4	1	2				2	34	2	4		2											
豊橋市	12	8	2	4	1	2				5	28		3							1						
豊川	9	8	1	2	1	1	1	2		1	13	1	4		5				3							
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年45週(2022年11月7日～2022年11月13日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフル エンザ (鳥インフル エンザ等感 染症を除く。)	RS ウィル ス感 染症	咽 頭 結 膜 熱	A 群溶 血性 レン サ球 菌咽 頭炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム病 を除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病原 体が ロー タウ イル スで ある もの に限 る。)	イン フル エン ザに よる 入院 患者	法(※) 第14 条第 1項に 規定 する 厚生 労働 省令 で定 める 疑似 症
計	22	11	3	50	237	13	33	1	21	4	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月		4			9		1		2											
～12ヶ月		2			13		4		6											
0歳																				
1歳	3	3		1	35	1	11		10											
2歳		1		3	26		5		2											
3歳	4			5	21		3		1	3										
4歳	2			2	24		4													
5歳	1	1		3	22	1	2				1									
6歳	1			8	18	3	1	1		1	1									
7歳	3		1	5	8	2														
8歳			1	3	12	1	1													
9歳	2			3	6	1	1													
5歳～9歳																				
10歳～14歳	3			15	16	3					1									
15歳～19歳	1		1	1	4	1														
20歳～				1	23									1						
20歳～29歳	1												2							
30歳～39歳																				
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳													1							
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上	1																			

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年45週(11月7日～11月13日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年45週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

